

【陽だまり懇談会】

10月24日（土）信濃教育会館講堂、会議室において、令和2年度長野県PTA連合会子育て委員会主催の陽だまり懇談会を、県内の16郡市PTAの保護者代表者の皆様にご参加いただき開催しました。

コロナ休業により子どもたちの教育を取り巻く環境に大きな影響が見え始めている中、本年度の子育て委員会では、教育の原点である「家庭教育」の重要性が求められていることに着目しました。そこで、今回の陽だまり懇談会では、このコロナ禍においてできることは何かを模索して、家庭教育の在り方を考えていただく内容で行いました。

内容の一部ですが、ご紹介いたします。

研修Ⅰ 「家庭教育」が果たす役割って、何？

プレゼンテーションの手法で、今回のコロナ休業を経験して見えてきた課題を例示しながら「家庭教育」の重要性について共に考え、未来を担う子ども達のために、何ができるか？を提案し、グループ別懇談会で掘り下げただけの内容で行いました。

研修Ⅱ グループ別懇談会～結（ゆい）カフェ～

グループ別懇談会では3つのテーマを設け、子育てをしている仲間同士、お互いを応援し認め合うことにより、保護者自身の自己肯定感を高め、家庭教育の充実に繋げられる、ご意見やお考えをいただきました。参加された皆様には一人の保護者として、そして郡市PTAの代表者として、郡市PTA

→単位PTA→学級PTAに広げる方法、悩みや話合ったりできる保護者の環境を作る方法もそれぞれの郡市PTAに置き替えて、更に考えていただきました。

途中の休憩時間では飲み物やお菓子をご用意し、和やかなリラックスした気持ちでカフェにいるような雰囲気の中、それぞれのグループで交流を深めました。カフェの名前は、今年度の長野県PTA連合会の活動テーマでもあります「結（ゆい）」を用いて、結（ゆい）カフェと命名しました。

発 表

グループ別懇談会での意見交換を基に、参加された皆様には今後の郡市PTA活動における「活動目標」を発表していただきました。皆様の「活動目標」に対して、長野県PTA連合会ではサポートやアドバイスなどのお手伝いをして参ります。

また、会員の皆様へ「家庭教育」の重要性についてどう伝えていくのか？長野県PTA連合会では、各専門委員会とも連携しながら検討し進め、各郡市PTAへの支援に努めて参ります。

参加された皆様共に楽しい懇談会が開催できましたこと、厚く御礼申し上げます。

ありがとうございました。

